

2021年5月26日

報道関係各位

株式会社富士薬品

富士薬品グループ、スローガン策定 「とどけ、元気。つづけ、元気。」 ～2030年の創業100周年に向けて～

医薬品の研究開発から製造・販売までを行う複合型医薬品企業の株式会社富士薬品（本社：埼玉県さいたま市 代表取締役社長 高柳 昌幸、以下「富士薬品」）は2021年5月26日（水）、2030年に迎える創業100周年に向けて、富士薬品グループのスローガンを策定したことを、お知らせいたします。

新たなスローガンは「とどけ、元気。つづけ、元気。」。この言葉には、人生100年時代を生きるすべての「ひと」の元気な生活を支える企業でありたいという、富士薬品グループの意志を込めています。創業100周年に向け富士薬品グループは、このスローガンのもとに全社一丸となり、お客様をはじめ人々の暮らしにあらゆる場面で寄り添い、元気で健やかな日々を支えてまいります。

とどけ、元気。つづけ、元気。



富士薬品グループ

また、その想いを社外に発信していくため、本日5月26日、新聞に全面広告を掲載しました。

この広告デザインは、富士薬品グループで働く全従業員から募った写真で作られており、このスローガンを中心に一体となりながら広がっていく様子をイメージしています。



医薬品がどんなに進化しても、
 必要を察知できなければ薬いはいと聞かぬという声があります。
 そう、その通りだと感じます。
 強固にしたいという思いから、私たちの仕事は誰かを助けることであります。
 大切なのは「ひとのひと」を助けるためです。
 1日24時間、1年365日、自宅や通院時間、街で過ごす時間、職場で過ごす時間、就寝中の時間なども、
 そのひとが医薬品を必要とするとき、良質な医薬品を責任をもって提供できることを最優先に考えたい。
 そしてさらに、暮らしを元気にする医薬品やサービス、おとどけしていきたい。
 新たな薬の研究開発から、家庭に必要なお薬を届け、処方薬を処方、健康食品、
 病院への対応やデジタルでの活用まで。
 ひとが生活する領域で、ずっと寄り添い続けたい。そのために。
 中長期的な人生は、元気を今日の健康とデータを集め、私たちの拠点をネットワークとして
 そしてこれからは、地域で活かしてききたる健康とデータを集め、私たちの拠点をネットワークとして
 元気を今日の暮らしのために、もっともっと推進するサービスを生み出す挑戦です。
 医薬品はもともと、人生100年時代を生きるすべての「ひと」の元気を生活のために。
 創業100年へむけて、富士薬品グループ、すべての人間の仕事を助けます。

とどけ、元気。つづけ、元気。

富士薬品グループ

【グループスローガン策定の背景】

人生 100 年時代といわれる昨今、日本人の平均寿命は 2019 年時点で男性 81 年、女性 87 年と、男女とも 80 歳を超え^(※1)延び続ける一方で、健康的に自立した日常生活を過ごせる期間を表す「健康寿命」との間には、男性は約 9 年、女性は約 12 年の乖離があり^(※2)、これをいかに埋めるかが課題となっています。

富士薬品グループは、1930 年にお客様のもとへお届けする置き薬（配置薬販売事業）からスタートした、今年で創業 91 年となる企業グループです。現在では、新薬の研究開発から一般医薬品や健康食品の開発・製造、全国に広がるラストワンマイルを埋める配置薬販売ネットワークと、全国 1300 店舗展開するドラッグストア・調剤薬局による販売まで、製販一体の事業を展開する複合型医薬品企業となっています。自ら作り販売することでお客様のニーズにすぐにお応えできると、配置薬販売とドラッグストア・調剤薬局により、お客様の生活の動線上に存在することが大きな強みです。

富士薬品グループは 2030 年に迎える創業 100 周年を前に、人生 100 年時代といわれる今、社会と人々へ向けてどのような価値を提供できるか・していくべきか、事業を紐解きながら見直しを行いました。その中で、人が健康的で豊かな人生を送るには、元気な日々を積み重ねていくことが大切であり、それを支え続けることが富士薬品グループの役割と認識し、その思いを込めて、新スローガン「とどけ、元気。つづけ、元気。」を策定しました。

創業 100 周年に向け富士薬品グループは、「とどけ、元気。つづけ、元気。」のもと全社一丸となり、人生 100 年時代を生きる誰もが、豊かな人生を送れる社会の実現に向けて、お客様をはじめ人々の暮らしのあらゆる場面で寄り添い、元気で健やかな日々を支えてまいります。

(※1)厚生労働省「令和元年簡易生命表の概況」<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/life/life19/index.html>

(※2) 2016 年の健康寿命（男性が 72.14 年、女性が 74.79 年）。厚生労働省「第 11 回健康日本 21（第二次）推進専門委員会 資料」
(URL : <https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000196943.html>)

【報道関係お問い合わせ先】

株式会社富士薬品 総務部 広報戦略室 河上

電話番号：03-6811-7804 Email：pr@fujiyakuhin.co.jp

【株式会社富士薬品 会社概要】(URL：<https://www.fujiyakuhin.co.jp/>)

社 名	株式会社富士薬品
代 表 者	代表取締役社長 高柳 昌幸
所在地（本社）	〒330-9508 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4 丁目 383 番地
事 業 内 容	医薬品等の配置薬販売事業、ドラッグストア・調剤薬局事業、 医薬品研究開発・製造事業、医療用医薬品販売事業